

# 第一部会 審議資料

資料 1 - 1

(事業名) (仮称) 南町田計画

部会審議項目(8) 大 騒  電 景 自 廃  (は終了)

(環境影響評価の項目) 大気汚染 (選定した項目) (年月日) 平成 28 年 10 月 20 日

項 目	環境影響評価書案	環境影響評価書案 関連頁
現 況 調 査	(1) 調査事項及び選定理由 (2) 調査地域 (3) 調査方法 (4) 調査結果	P63～P88
予 測	(1) 予測事項 (2) 予測の対象時点 (3) 予測地域 (4) 予測方法 (5) 予測結果	P89～P123
環境保全のための措置		P124
評 価		P125～P130
都民の主な意見	別紙1のとおり	
関係市長の意見	な し	
項目検討の内容	(1) 検討年月日 平成28年10月11日 (2) 担当委員 森川 多津子 委員 (3) 検討結果 意見あり (別紙2のとおり)	

## 都民の主な意見

- 1 大気質の現況調査によれば、対象地である鶴間一丁目から三丁目地区の大気質の環境は、町田市金森測定局や大和市役所測定局と比較して明白に劣っている。国道 16 号や 246 号などの自動車交通の影響を受けているためと思われるが、この上にさらなる交通負荷を与える本計画には最大限の配慮が求められる。
- 2 公園内の環境の変化の測定を行うべきである。現在開発済みの地点の大気を測定し予測した所で大した変化が無いことは自明である。駐車場の拡大、拡散、走行車両の増大、公園内道路の新設等で、公園内こそが相当な環境影響があると想定される為、そこを測定することが重要である。

公園内新設道路の中間点、ユリノキ通りとの新設交差点での測定を行うべきである。環境悪化した場合は、解決法を提案し施工すべきである。
- 3 新設される東急電鉄沿いの道について大気質、騒音・振動の予測・評価を実施しないのはなぜか。公園の利用者や線路を挟んだ民家に対する環境影響を見るためにこの地点を予測・評価する地点に加えるべきである。
- 4 新グランベリーモールの客がピークとなる開業直後の 2～3 月の間交通渋滞、大気汚染についてどのような対策を持っているのか、それを示してもらいたい。

また、これらに関連して、来店客の鉄道の利用を推し進める対策についても示してもらいたい。

項目：大気汚染

意見	意見の取扱いについての事務局案
<p>関連車両の走行に伴う大気質濃度について、本事業による増加分はわずかであるとしているが、走行ルート沿道には、公園や住宅地が存在することから、交通誘導員の適切な配置により車両の集中化を避けること、公共交通による来店の促進などの環境保全のための措置を徹底し、環境負荷の低減に努めること。</p>	<p>指摘の趣旨を答申案に入れる。</p>

# 第一部会 審議資料

資料 1 - 2

(事業名) (仮称) 南町田計画

部会審議項目(8) 大 騒  電 景 自 廃  (は終了)

(環境影響評価の項目) 景観 (選定した項目) (年月日) 平成 28 年 10 月 20 日

項 目	環境影響評価書案	環境影響評価書案 関連頁
現 況 調 査	(1) 調査事項 (2) 調査地域 (3) 調査方法 (4) 調査結果	P237～P245
予 測	(1) 予測事項 (2) 予測の対象時点 (3) 予測地域・地点 (4) 予測方法 (5) 予測結果	P246～P254
環境保全のための措置		P255
評 価		P255～P256
都民の主な意見	別紙のとおり	
関係市長の意見	な し	
項目検討の内容	(1) 検討年月日 平成28年9月6日 (2) 担当委員 義江 龍一郎 委員 (3) 検討結果 意見なし	

## 都民の主な意見

- 1 景観の予測地点に、さわやか広場中央の座位置から全周景観の予測と、多目的広場南端から北への景観の予測を加えることを望みます。
- 2 鶴間公園との接続部（シネコン西側、新設C地区にぎわいの融合ゾーン）からの西側公園眺望景観を既存樹林景観との比較で検証すべきである。  
新設建物景観は、町田市景観条例に基づく景観審議会の審議を待つ。

# 第一部会 審議資料

資料 1 - 3

(事業名) (仮称) 南町田計画

部会審議項目(8) 大 騒  電 景 自 廃  (は終了)

(環境影響評価の項目) 廃棄物 (選定した項目) \_\_\_\_\_ (年月日) 平成 28 年 10 月 20 日

項 目	環境影響評価書案	環境影響評価書案 関連頁
現 況 調 査	(1) 調査事項及び選定理由 (2) 調査地域 (3) 調査方法 (4) 調査結果	P279～P291
予 測	(1) 予測事項 (2) 予測の対象時点 (3) 予測地域 (4) 予測方法 (5) 予測結果	P292～P299
環境保全のための措置		P300
評 価		P301
都民の主な意見	な し	
関係市長の意見	な し	
項目検討の内容	(1) 検討年月日 平成28年10月11日 (2) 担当委員 谷川 昇 委員 (3) 検討結果 意見なし	